

令和 4 年 6 月 2 7 日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

会 派 名 日本共産党
代表者名 仲田 孝行

政務活動（~~調査研究・研修・要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究・研修・要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日
令和4年5月30日（月） から 令和4年5月31日（火） まで
- 2 活動場所
①岩手県陸前高田市
②岩手県宮古市
- 3 参加者
仲田孝行
- 4 活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体: 日本共産党

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	東日本大震災から11年4か月が経過し、紆余曲折があったものの、市民の要望に沿いながら復興を成し遂げているものと思慮するが、市役所庁舎の建設や、その他の成果がどのようにして得られたのか、議会の役割はどのように果たされたのかなど、直接関係者の方々に伺うため調査研究を行った。
活動概要	<ul style="list-style-type: none">●実施日 2022年5月30日(月)～5月31日(火) ●場所 陸前高田市 市役所 ほか 5月30日(月) 宮古市 市役所(複合施設) ほか 5月31日(火) ●内容 陸前高田市では、及川修一市議の案内のもと、大坂俊副議長と面談した(高橋良明市議会事務局長帯同)。19年の市長選挙で、浸水地域への7階建ての市庁舎建設の是非が最大の争点となり、5票差で現職の戸羽市長が勝利したが、現在は「是」への理解が進み、市民の分断は起きていないとのことであった。 また、宮古市では、前川克寿市議会事務局長の案内のもと、新庁舎(市民交流センター、市保健センターの複合施設)を見学した。障がい者支援のNPOが運営するカフェには、廉価でコーヒーやケーキを販売しているスペースがあり、気軽に市民交流ができる場であると感じた。
活動成果	<ul style="list-style-type: none">●特記事項及び所感 陸前高田市では、復興事業がほぼ完了し、交通基盤の充実や商業施設の活発さを感じる事ができた。新庁舎の7階部分は議会関係の諸施設が集約されていたが、空いたスペースが展望ラウンジとなっており、市民が気軽に議会にも足を運ぶことができる雰囲気を感じた。市長選では、7階建ての市庁舎は妥当かが争点となったが、かさ上げ面積が限定されることにより建坪が旧来より狭くなり、総床面積を同じように確保する必要があることから、結果的に7階建てへの理解が進んでいるとのことであった。新庁舎のもとで市民一丸となつて、さらに復興、発展へとつながればと感じた。 宮古市では、旧庁舎跡から現在の宮古駅前への移転が重要事項議決に必要な3分の2を確保できずに混乱したとのことであった。地価の高い市街地に引っ越すことへの問題点はあったと思われるが、市民交流の拠点として買い物などにも便利な場所にあることから、街の賑わいづくりにも大いに役立っていると感じた。また、浸水被害のあった宮古市磯鶏の旧宮古警察署を移転し、署の建物を活かして地域創成センターとして再活用していた。市民の交流や地域づくりへの大きな支援となっていることを感じた。

会派視察日程表

(令和4年5月30日～令和4年5月31日)

年月日	時刻	行程
令和4年5月30日 (月)	10:00	滝沢市役所集合
	10:15～12:15	滝沢市役所⇒陸前高田市 <レンタカー>
	13:30～15:30	【昼食】 <u>陸前高田市内復興状況視察</u>
	15:30～15:45	陸前高田市役所⇒宿泊先 <レンタカー>
		【宿泊】 「民宿沼田屋」
令和4年5月31日 (火)	9:00～10:00	宿泊先⇒宮古市
	10:15～11:30	<u>地域創生センター視察</u>
	11:45～12:45	<u>宮古市役所、うみどり公園視察</u>
	12:45～14:00	うみどり公園⇒道の駅みやこ 【昼食休憩を含む】
	14:30～15:30	田老地区視察
	15:30～17:30	宮古市内⇒滝沢市役所 <レンタカー>